

荷が増えなくても利益は上がる！儲ける方法はある！

産業廃棄物処理施設業務改善プログラムのご紹介

廃棄物処理施設における、工場効率化による利益率向上のための仕掛け

皆さま、データの重要性は理解しており、データの集積は行っていますが、その管理を徹底している企業は、残念ながら少ないようです。**必要なのは、情報整理を行い、経営者として「必要な情報」を「必要な時」に「必要な精度」で取り出し、「分析・解析」することです。**

これは、「**工場のことは、工場で**」という経営スタンスでは決して行えるレベルではありません。しっかりと集積し、適度な分析を行うことにより、**現場情報が経営判断の重要な指標となるのです。**

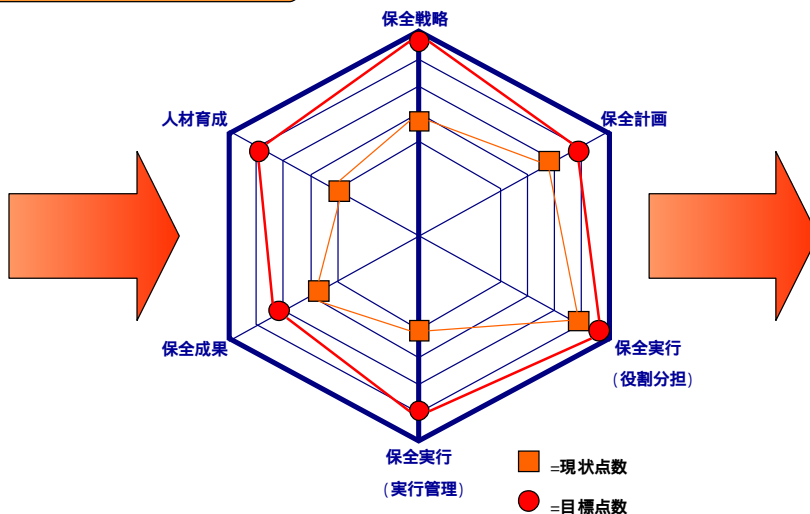
Step1.状況確認 ~まずは、御社の状況を確認してみてください。~

工場の現状(数値)が正確に把握出来ておらず、**原価管理・経費管理が曖昧**・・・
工場内の**役割分担が曖昧**で上手く行っておらず、手間が掛かり過ぎている・・・
営業・収運部門と工場部門の**連動性が良くなく、効率が悪い**・・・
どうしても**設備改修費用・保全費用がかさみ**、事故・災害もなかなか減らない・・・
工場長が育っていない、管理者不在、**工場のマネジメントを出来る人がいない**・・・
もっと上手くやれば、**必ず、改善できる！収益も上げることは出来るんだが**・・・

Step2.効率アップのご提案

~まずは自社の現状をしっかりと把握し適切な対策を。~

簡易工場診断



適切な施策のご提案

- ・ 工場原価算出
- ・ 人員配置検討
- ・ 工程効率算出
- ・ システム検討
- ・ 幹部教育計画
- ・ 保全戦略策定

など

簡易工場診断導入！廃棄物処理施設の簡易工場診断を行っております。詳しくは裏面をご覧ください。

FAX: 03 - 6212 - 2947

担当: 環境ビジネスコンサルティンググループ 大栗宛

簡易工場診断(2日間)メニュー内容

産廃web
特別価格

189,000円

157,500円(税込み)

項目		内容
調査把握	保全戦略確認	経営層の皆様及び現場管理責任者様と面談させていただき、工場運営に関する疑問・企業全体としての方針を整理させていただきます。
	保全計画確認	保全計画策定・実行・評価のために実施されているデータ管理の仕組みについて整理させていただきます。
	保全実行(役割分担)確認	工場運営に関する社員の役割分担について整理させていただきます。
	保全実行(実行管理)確認	御社の工場に直接伺い、1日現場を調査させていただき、工場の人員配置、ライン設置、点検状況について確認させていただきます。
	保全人材確認	保全部門の役割と業務について確認させていただきます。
	システム確認	現在お使いのシステムについて、運営状況について確認させていただきます。
項目		内容
報告内容	診断結果のご報告	現場確認・事前調査の診断結果のご報告をさせていただきます。
	工場管理のポイント	現状を踏まえ、今後の工場管理戦略のポイントをお伝えします。
	「保全」と「経営」の連動について	現在の状況から「経営」に対してどのような効果が発揮されるかをご報告します。
	今後の対策について	今後、御社が目指すことが望める工場管理についてお伝えします。
	質疑応答	診断を通じてのご質問に対してお答えします。
	最後に	今後の御社の戦略についてご提案させていただきます。

事前調査事項及び事前準備を含め、詳細については改めてご連絡させていただきます。

調査日程等のスケジュールに関しましては担当コンサルタントのスケジュールにより、適宜調整させていただきます。

簡易工場診断に際して、別途実費(宿泊費・交通費)を頂戴いたします。

御社名	フリガナ	フリガナ 代表者様 ご氏名	お役職:
フリガナ	フリガナ	フリガナ	〒
ご担当者様 ご氏名	所属:	お役職:	御住所
TEL		FAX	
E-MAIL		年商	百万円
従業員数	正社員 名	パート・アルバイト 名	許可の種類 焼却 破碎 その他()
お申込み	簡易工場診断プログラムの <input type="checkbox"/> 申込をする <input type="checkbox"/> 見積もりを依頼する <input type="checkbox"/> 無料相談を申し込む		

担当コンサルタント

株式会社 船井総合研究所

環境ビジネスコンサルティンググループ廃棄物処理業コンサルティングチーム 大栗 正人

業界大手の産業廃棄物処理企業にて現場作業員、技術開発、事業開発、プラント建設、営業と様々な経験を経て入社。業界でも数少ない、現場出身コンサルタントとして、圧倒的な現場経験と業界知識で廃棄物処分量をサポート。現在は、経営戦略を反映させた現場業務の改善を中心に企業の基礎体力向上を目指した支援を実施している。「現場第一主義」を理念とし、常に廃棄物処理の現場に身を置き、約200に及ぶ施設を視察。経営戦略から現場レベルに至るまで一貫した支援が可能な貴重な存在である。

